

・ 95年地理学教室の行事記録	1
・ 卒業論文公開口頭試験について	1
・ 卒業論文公開口頭試験日程	2
・ 95年度地理巡検の記録	4
・ 今年度教室で購入したパソコン用ソフト一覧	5
・ 国土館地理学会よりの告知	5

【95年地理学教室の行事記録】

- 2月13日～15日 平成6年度 卒業論文公開口頭試験
5月29日～30日 1年生巡検（埼玉県寄居町：長島、瀬戸、野口、長谷川、内田）
6月3日 国土館地理学会（於 鶴川キャンパス）
 <講演会> 東郷正美氏（法政大）「1995年兵庫県南部地震について
 -現地における地形・地質調査にもとづいて-」
 <総会> メイプルホール4F
 <懇親会> メイプルホール1F
6月8日 9月卒業生公開口頭試験
6月25日 国土館地理学会巡検（横浜市：内田）
9月11日～13日 国土館地理学会夏季巡検（高ボッチ山・鉢伏山：野口）
10月11日～14日 3年生巡検
 （仙台：長島、前橋：瀬戸、小名浜：野口、駒ヶ根：長谷川、札幌：内田）
11月7日 国土館地理学会巡検（三頭山、植生観察：水野一晴先生）
12月4～5日 2年生巡検
 （群馬県新治村：長島、蕨崎市・白根町：瀬戸、三浦：野口・長谷川、伊豆：内田）
12月16日 国土館地理学会（於 世田谷キャンパス）
 <講演会> 長沢利明先生「台湾の少数民族」
 <ゼミ発表> 各ゼミから1名（荻原勇、本田慎吾、瀧澤賢治、関口貴則、深代雅明）
 <懇親会> 柴田会館

【卒業論文公開口頭試験について】

地理学教室では、卒業論文の審査が公平になされるよう各々の論文を2名の教員が閲読し、さらに公開口頭試験の結果を加味して合否を決めています。今年度も2月13～15日に卒業論文の口頭試験が行われ、試験の結果から卒論の評点が決まります。公開試験なので1～3年生も出席し、今後の参考にしたほうがよいでしょう。なお、3年生は全員出席が義務づけられています。

試験は、持ち時間10分程度の口頭発表とそれに続く質疑応答です。発表者はあらかじめ卒論の要旨、図表などをまとめたレジュメを用意し、出席者全員に配布できるよう準備してください。レジュメには当然のことですが、表題・日付け・発表者名・図表番号などを明記してください。また、質疑応答の際に必要な卒業論文のコピーは必ず持参してください。日程その他については次ページに発表しています。

就職が決まり、試験当日に社内研修などが予定されている4年生は、就職予定先に事情を説明し、研修欠席の手続きを済ませておくようにしてください。

重要事項！必ず読むこと！

研究室、図書館から借りだしている書籍・備品は口頭試験の前（1月初旬）に必ず返却して下さい。未返却者は、口頭試験が受けられません。

【卒業論文公開口頭試験日程】

2月13日(火) 9:00~12:00 (進行:瀬戸)

- 2 国分 倫子 首都近郊都市における高齢化の地域的パターン =藤沢市を事例として= 長島 内田
 3 関川 幸浩 福島県から茨城県の太平洋沿岸における気温と海面水温との相互作用について
 =特に夏の異常気象年について= 野口 長谷川
 4 齋藤 康広 人口増加に伴う市街地周辺の土地利用変化について =千葉県八街市= 瀬戸 内田
 5 太田 昇 植生区分の異なる地点における湿原の花粉分析からみた植生変遷の違い
 =上信越国立公園西側を例に= 長谷川 野口
 6 関 さおり 都市が気象官署に与える影響について =仙台市を例に= 野口 長谷川
 7 泉 大樹 札幌市のヒートアイランドについて 野口 長谷川
 8 生出 大輔 文学作品にみる『人間』と『場所』の関係 =夏目漱石と鎌倉を例として= 内田 長島
 10 有坂佳代子 ゴミ処理の歴史にみるごみ急増の実態と課題 =東京都23区を例に= 瀬戸 内田
 11 藤崎 俊明 大学生の日常生活における余暇活動について
 =競馬に関する余暇活動を中心として= 内田 長島
 12 中村 隆司 土地利用の違いが河川の降雨流出に与える影響
 =神奈川県城山町の境川水系を例に= 長谷川 野口

12:50~15:30 (進行:内田)

- 13 上原 朋之 東京都豊島区におけるコンビニエンスストアの立地展開 長島 瀬戸
 15 中林 豪 農地転用がもたらす都市近郊農業の衰退 瀬戸 長島
 16 東風谷 孝 江戸川河川敷の利用形態から見た右岸・左岸の植生の違いについて 野口 長谷川
 17 飯泉 齋志 東京近郊都市における駐車場立地と駐車空間の変容=八王子・町田を例として= 長島 瀬戸
 18 増田 直文 長野県におけるスキー場立地の現状 長島 瀬戸
 19 祖父江亜紀 千葉県富津岬における人工構造物の影響による海浜変形 長谷川 野口
 21 白男川里子 衛星リモートセンシングに基づく斜面崩壊地の検出
 =1993年8月鹿児島豪雨災害を例に= 長谷川 野口
 22 小林美佐子 植生自然度による土地被覆変化の抽出
 =リモートセンシングを利用した茨城県南東部の解析= 長谷川 野口
 23 青木 美和 長野県犀川流域の地すべり地形の特徴と地質との関係 長谷川 瀬戸

15:40~18:00 (進行:野口)

- 25 古川 圭 転機に立つ関西産業 =国際空港開港と大震災= 瀬戸 内田
 28 伊佐 孝史 石垣島瀧川流域における農業整備産業と振興開発について 長谷川 瀬戸
 29 宮田 幸則 明治中期から昭和期における地方鉄道事業の形成について
 =愛知県豊川鉄道と尾西鉄道の比較を中心として= 内田 長島
 30 西 剛 印旛沼流域市町村の行政と水環境の違いについて=印旛沼水質汚濁の浄化対策= 野口 長谷川
 31 鎌田 貴広 千葉県和田町における花卉栽培 長島 瀬戸
 32 吉野 幸広 都市河川における多目的遊水池の役割 =埼玉県大宮市深作川の事例= 瀬戸 野口
 34 吉川 俊成 リゾート開発地における緑地保全政策 =三重県鳥羽市を事例として= 瀬戸 内田
 36 村上 誠 神奈川県藤沢市におけるコンビニエンス・ストアの立地展開 瀬戸 内田

2月14日(水) 9:00~12:00 (進行:長島)

- 37 金井 勇次 関東地方における降水量の長期変化について 野口 長谷川
 40 草間 裕輔 多摩ニュータウン開発を背景とした多摩市の住宅事情 瀬戸 内田
 41 田上修太郎 栃木県におけるイチゴ産地の販売組織と市場対応 =二宮町を中心として= 長島 瀬戸
 44 杉下 創史 市街地に隣接する小起伏地における夜間の気温特性
 =埼玉県所沢市西武鉄道狭山線沿線を例に= 野口 長谷川
 45 田中 憲一 茨城県神栖町における大気汚染の気候学的考察 野口 長谷川
 46 法本 洋司 神奈川県における緑地保全の現状 長島 瀬戸
 47 辰井 公二 千葉県八千代市の都市化による公園・緑地の推移 瀬戸 内田
 48 仲井 正和 都市におけるセメント産業の役割 =神奈川県と神奈川県相模原市を例に= 瀬戸 内田
 49 神保 隆幸 東京における震災対策の現状 =阪神大震災を踏まえて= 長島 瀬戸
 51 菊地 啓之 VTR画像のコンピュータ処理に基づくサンゴ礁地内の被覆率調査法について 長谷川 野口

12:50~15:30 (進行:瀬戸)

- 57 村上 昌哉 東京都町田市におけるリサイクル活動の動向 長島 内田
 58 浦野 雅宏 大宮市中心部における中高層建築物の立地過程とその機能 長島 瀬戸
 59 石井 崇伸 中学生の空間認知に影響を及ぼす要因 内田 長島
 60 茂木 佳子 生活系ゴミの分別収集と再資源化 =市川市・船橋市・松戸市を例に= 長島 内田

61 西村 圭介	房総半島南部における照葉樹林構成種の分布と潮風環境	長谷川 野口
62 鈴木 一史	近世の水戸街道における渡船について = 下総国取手の渡しを事例に =	内田 長島
63 佐々木勝己	プレジャーボートの普及と不法係留の現状について = プレジャーハーバーの在り方を考える =	長島 内田
65 後藤 智哉	木曾山脈南部におけるササ草原	野口 長谷川
66 坂下 優一	荒川中流域における河床及び段丘堆積物の形状と堆積環境 15:40~18:00 《進行:長谷川》	長谷川 野口
67 小森谷聖高	新たな高速交通発達の中での地方空港のあり方 = 山形空港を例として =	長島 内田
68 後藤 大樹	埼玉県における都市公園整備の現状 = 街区公園を中心に =	長島 瀬戸
69 村松 良幸	水害対策と破堤防災図の作成 = 茨城県小貝川を事例に =	瀬戸 内田
70 長島 功男	南岸低気圧がもたらす積雪の地域特性 = 関東地方(東京と周辺地域)を例に =	野口 長谷川
72 乗上 智昭	神奈川県における観光業	長島 瀬戸
73 窪木 俊夫	地形改変を伴う丘陵地の住宅地化 = 横浜市北部を例として =	瀬戸 内田
74 茂木真佐美	麦作儀礼と麦製品儀礼食 = 東京都武蔵村山市岸 =	内田 長島
75 横溝 豪	神奈川県秦野市水無川における水質汚濁の現状について	野口 長谷川

2月15日(木) 9:00~12:00 《進行:内田》

76 柳澤 一平	新潟県中頸城郡大潟町におけるニセアカシアの分布と植生景観の変遷について	野口 長谷川
77 網谷 貴博	東京都立石神井公園のクールアイランド現象について	野口 長谷川
78 小熊 将之	千葉県における霜に関する研究	野口 長谷川
79 梶原 清史	都市化地域における農業の組織化と農家経営 = 神奈川県川崎市麻生区岡上菅農田地を事例として =	長島 瀬戸
80 寺嶋 哲也	群馬県川場村における観光開発	長島 内田
81 中川 史渡	大規模観客施設周辺のヒートアイランド現象について = 三重県鈴鹿サーキットを例として =	野口 長谷川
82 山口 誠一	東京都江東区における水路・中小河川の利用形態の変化	長島 瀬戸
83 長尾竜太郎	焼岳足洗谷における堆積土石の分布とその移動過程	長谷川 野口
84 村上 淳	販売にみられる新聞産業の実態 = 東京都区部の場合 =	長島 内田
85 杉原 清隆	首都圏におけるバス交通事情 = 埼玉県浦和市を例に = 12:50~15:30 《進行:長島》	長島 内田
86 紺野 薫	青森県十和田市における野菜生産の成立と生産構造 = ながいも・にんにくを事例として =	長島 瀬戸
701 白井 英明	親潮の異常南下が関東地方沿岸の気温に与える影響について	野口 長谷川
706 木沢 好史	栃木県におけるいちご生産について	内田 野口
707 山崎 智則	千葉県千葉市JR千葉駅周辺のヒートアイランド効果について = 千葉測候所への影響 =	野口 長谷川
709 高砂 修	ミヤコタナゴ生息地域における環境変遷と現状 = 神奈川県横浜市を例に =	瀬戸 内田
711 西原 正樹	漂砂の減少に伴って生じた海岸侵食と侵食防止対策の効果 = 京都府宮津市天橋立を例に =	長谷川 内田
712 井出 和明	駐車場空間の拡大に伴う鹿島市市街地および市街地周辺部における影響	瀬戸 内田
714 谷 英樹	東京都世田谷区の環状8号線周辺の気温分布 = 「環八雲」の研究 =	野口 長谷川
717 奥津 秀	鹿島臨海工業地区の発展と周辺地域の変化	瀬戸 野口

日時: 平成8年2月13日(火)~15日(木) いずれも9:00~

場所: 世田谷校舎 10号館2階 階段教室

注意事項(よく読むこと)

※発表時間は、1人18分(予鈴8分、本鈴10分、質疑応答8分)である。発表者は発表用原稿を必ず用意し、あらかじめ発表の練習をしておくこと。発表の内容はもちろん、発表の手際や発表の態度なども審査の対象となる。また、発表では、スライドやOHPなども使用できる。

※発表に際しては、かならず以下の要領でレジュメを用意しておくこと。

1. レジュメは、論文題目、氏名、論文の要旨(800字程度で目的・方法・結果を書く)、説明に使用する図表によって構成する。
2. レジュメの枚数は、B4サイズで2枚、横書き(図表を含む)とし、各自30部ずつ用意する。(自費でコピー)
3. 出来る限りワープロを使用すること。

※3年生は来年のためにも、全員必ず1日以上出席すること。1、2年生も出来る限り出席すること。必ず今後の参考になる。

【95年度地理巡検の記録】

1年生巡検（5月実施）

◎長島・瀬戸・野口・長谷川・内田

実施地：埼玉県寄居町

テーマ：空中写真判読と地形図の読み方

土地利用及び景観調査

内容：荒川中流域の河岸段丘地形の判読

宅地・農地・林地等の土地利用状況の把握。景観を観察し、景観への関心を高める。

課題：段丘地形分類図の作製

①土地利用図および景観から見た寄居町の特徴、②寄居で見つけた特殊な景観

2年生巡検（12月実施）

◎長島

実施地：群馬県新治村

テーマ：中山間地域の現状と課題

内容：農村公園構想についての地元の人々の説明。観光農園、たくみの里での聴きとり

課題：参加者が最も関心を持った事項について資料と聞き取り結果を中心にレポート作製

◎瀬戸

実施地：山梨県韭崎市、白根町

テーマ：扇状地の地形、用水路と土地利用

内容：甲府盆地北西部に連なる扇状地群と釜無川右岸から取水し、扇状地群を横断している江戸時代に開鑿され、昭和40年に国営事業となった徳島堰灌漑用水路と扇状地の土地利用について、地形図読図・計測現地調査を併せて理解を深める。

課題：レポート、土地利用図・地形分類図の作成

◎野口・長谷川

実施地：三浦半島城ヶ島

三浦市三崎町

テーマ：城ヶ島の地質と地形

植生調査法と気温観測

内容：第三系以降の新しい堆積物の堆積構造、岩石海岸の地形、クリノメータなどの使い方

植生調査法の基礎を学ぶ、②移動観測による気温観測の方法を学び、土地利用・地形・風景と気温分布との関係を考える。

課題：段丘地形分類図の作成

気温分布の考察をレポートの手引きに従って書く

◎内田

実施地：静岡県熱海市、伊東市伊豆高原

テーマ：社会調査の計画・実施・分析の方法

内容：伊豆の範囲についての意識調査を街頭調査法で行い、クロス集計と χ^2 検定を行う。

課題：調査結果から複数のクロス表を製作し、それから読み取れることをレポートする。

3年生巡検（10月実施）

◎長島

実施地：仙台市および周辺地域

テーマ：地方中核都市仙台の都市に関する諸問題

内容：中枢管理機能、市街地再開発、大型店舗の立地、駐車場の立地など

課題：各人の設定したテーマにより30枚（400字詰原稿用紙）

◎瀬戸

実施地：群馬県前橋市および周辺地域

テーマ：各自の設定したテーマ

内容：都市（商業、工業、緑地、環境、高崎市と前橋市の比較）、交通、観光、利水、農業

課題：レポート、土地利用図ほか主題図の作製

◎野口

実施地：福島県いわき市小名浜

テーマ：東北太平洋岸の海面水温変動、漁獲量変動、気温変動

内容：①海面水温変動、漁獲量変動、気温変動に関する情報収集と解析、②都市気温と都市関連要素（人口・建物密度・非透水面比率・植被など）との関連

課題：各自最も興味を持ったテーマについて、レポートの手引きに従って書く

◎長谷川

実施地：長野県駒ヶ根市周辺

テーマ：新期断層地形の調査

内容：扇状地・段丘の地形発達史をまとめ、その形成期間中に活動した活断層の分布・性格を調べる

課題：地形分類図などの作成とレポート

◎内田

実施地：札幌市周辺

テーマ：自由

内容：各人の興味に基づいてテーマを決定し、現地で脚を棒にして調査する

課題：各人が決定したテーマについて小論文を書く

【今年度教室で購入したパソコン用ソフト一覧】

mapメーカー：簡易GIS

j-scan：OCRソフト

一太郎Ver 6. 3：ワープロ

Map Fan：地図データ集

Office 95：ビジネス用アプリケーション

SPSS (Windows版)：社会科学用統計処理ソフト

ダイナ・フォント：ワープロ用フォント

英文レスキュー：自動英訳ソフト

【国士館地理学会よりの告知】

おかげさまで、ほとんどの会員に会費を納入してもらいましたが、まだ一部に、学会費が未納の学生がいます。以下に掲げる会費未納者は、次の要領で2月末までに、全員必ず会費を納入するようにして下さい。

1. 今年度中に卒業する予定の者は、2月13～15日の口頭試験のときに徴収しますので、必ず当日は学会費を持ってくるようにしてください。

2. 卒業生以外の方は、必ず2月末日までに、学会費を郵便局へ振り込んで下さい（講座番号00150-7-161762）。また、2月13～15日の口頭試験の際に限り、直接担当者（野口先生）に手渡しても結構です。

地理学会会計担当より

